



Nisekof's Coterie Erotica Fanbook by 3Colors Corona

三日月

Adults only!



今日は買い物に
つきあってくれて
ありがとう



どっ…どうせ
暇だったしな



小野寺…
そういえば
進路つか…

あれから
やりたいこと
少しは見えて
きたか？



料理が
上手になりたい
かなって…

大学だとか
進路はまだ…

一条君が言ってたみたいに
料理の出来る人が旦那さんなら
いいのかなって思ったけど…

やっぱり私の料理を
食べてもらいたいから



へ…!?

う…うん
少しは…







何を心配なさって
いるんです？

貴方から聞いたなんて
喋ったりしてません

もちろん……これからも
いい信頼関係を
築きましょう



親しくしすぎれば
馬鹿をみるのは
貴方ですよ……頼さん

……



なんか昨日小野寺に
機嫌損ねるようなこと
言っただっけか？

はあ
途中からずっと
上の空だったし……

朝の挨拶は
しなくて大丈夫……





おはよう楽!

おお...おはよう



...

なに朝から
シケた顔してんのよ

んー?



おはよう
小咲ちゃん!
るりちゃん!
と一応万葉を

お...おはよう
千穂ちゃん...





一条君と...
その...



千棘ちゃんは...



...やっぱり
本当なんだ...

ニセの恋人なのに
そういうコト
しちゃうなんて...
ショックだな



私が女であると
知れてしまったあの日

あの人...



あの日
全てが変わった

ずっと私の事を
男だと思っていた
クロード様...



何の話
してんだ?

なにかを聞き
たリイワシ



私を無理矢理犯した！



訓練で殴られた事は
何度もあった

けれど心の底から
痛いと感じたのは
初めてだった



抵抗すれば殴られた



行為が
終わった後の
一言は

お嬢と
一条桑の事は
諦める…

…だった



その後も何度も
求められるようになって

痛みよりも…
自分が女であっても
いいという安堵感から

体が以前の素直に
反応をするように
変わった…



私を育て

女である事の喜びを
教えてくれたクロード様



それ以上に
心はもっと強くなった



もっとみんなが
知るべきだ…!!

平穏な日々を…
ツマラナイ日常
という壁を
壊した先に
ある喜びを



…そのために
橘万里香を
利用した

そう…
みんなにも
シアワセになって
ほしいから



ああ…小野寺も

一条君…
まだ残ってたんだ…



今日…千棘のやつ
様子がおかしかっただろ

干渉するのめどうかと
思っただけどよ
…何があっただんだ？



…なっ…
何って…
それは…



…なんでも
いいんじゃないかな

なんか…



女の子同士の事は

男の一条君には
わからないよ

私って
嫌な女だ…



…なんでそんなに一生懸命なの？



小野寺っ！



頼む…！
知ってるなら
教えてくれ！

あいつの
落ち込んだ顔が
気になって
仕方ねえんだ！



偽の恋人だから
…ってだけじゃ
ないよね



やっぱり…その…

…しっちゃったから？



なっ…何を…？





ずっと好き
だったんだよ…
一条君のこと…



オレは…
本当は…
小野寺が
好きだ



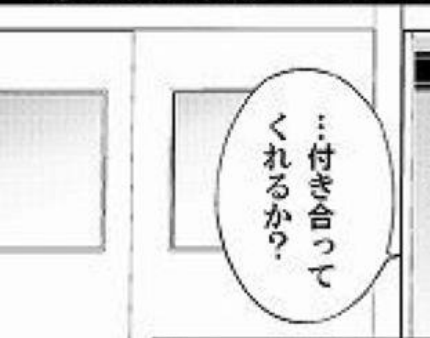
どう頑張ったって…
初めてにはなれない…

…小野寺っ!



だけど…
だけど…もう

私が…初めての子に
なろうと思っても…



…付き合っ
てくれるか?



小野寺



…ほんとに…う

だって…



…わかった…
それで気がすむなら

千棘ちゃんは…
仲のいい友達なのに…



うん…でも…
じゃあ
千棘ちゃんのこと
もう気にかけないで…

…どうして
こんな事
言えるの
私…



ごめん…



え…っ!?



ごめん…



「禁書のこと」
触りたい



そういうのは…
早稲じゃ
ないかな…?



ちよっと…っ!?

だめ…っ

そんなこと…

触りたい



ごめん…
誤解しないで

わ…わりい
なんか…
色々ありすぎて
考えてみれば…
考えるまでもなく
おかしかったわ…

どうして…
嫌われちゃうっ!

く…口で…
するから

わりい小野寺
一回抜けば…
満足すつから
許してくれ

えっ…

や…だっ
やっ…

まさか…

なんでっ!?

そっ
そんなの急に…

無理だよ…

付き合うつて
言ったじゃん

でも…
今は…
お願い…

オレの事
好き?

うん…好き…

好っ…きだけで…
止め…て…





なあ
答えて



恋人同士って
こんな感じなんだ…



初めでも
ファーストキスも
奪われた…

なら…もう
失うものなんて
無いんじゃない？



じゃ…
舌出して？
キスしよ

嫌がんなよ…
ほらこっち











だれ...も...
だれも...私を...
かまってくれない



ほら
タオル

どうしたんだよ!?!
ズブ濡れじゃねーか!



干棘!



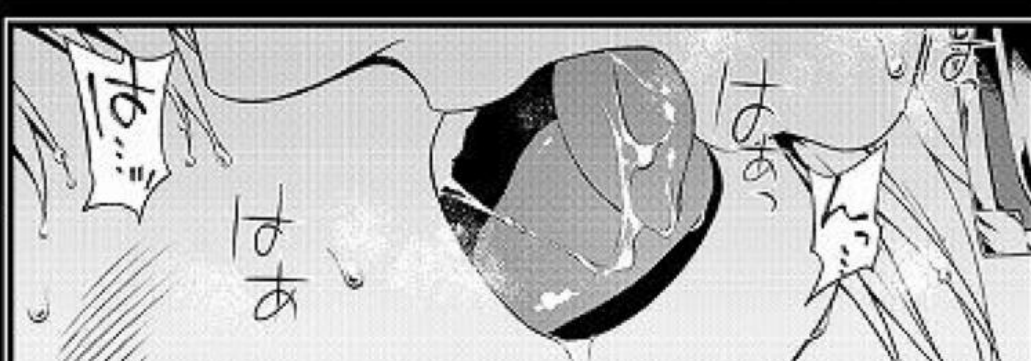
また...
独りぼっちだよ...



どこで
間違えちゃったの
かなあ!



気付いてやれなくて
ごめんな...



ほら



ずっと一緒に
いさせてね…
一条君



サキミダレ(完)

